

## 1. 事業の概要

ここ数年、『魅力ある学園作り』を喫緊の課題として教育面及び施設面等における改革に取り組んできましたが、本年度はそれが目に見える形で進捗した年といえます。

### 【教育面での改革】

大学においては、第四番目の学部として「社会イノベーション学部」の設置認可を申請しました。併せて、既存3学部（経済学部・文芸学部・法学部）においても、全学部共通教育カリキュラム策定のための委員会を発足させる一方、各学部独自の改革に着手いたしました。

高等学校以下各校においては、来年度より、効率のよい学習による学力向上や、柔軟なカリキュラム編成によるバランスのとれた人間形成を目的とした中高一貫教育が段階的に実施されるはこびとなり、幼稚園では、平成18年度からの三年保育の実施に向けて認可申請をしました。

学生・生徒の募集においては、大学では複数学部・学科にわたる併願割引き制度、文芸学部の英文学科では飛び入学制度及び高校生対象大学単位認定制度、同芸術学科では高校3年生対象科目等履修生制度を導入、中学校では複数回入試の実施と、多様化を図っております。

### 【施設設備面での整備】

主なものとして、大学新教室棟及び幼稚園新園舎の建設に着手するとともに、高等学校及び中学校校舎の耐震補強工事並びに高等学校及び初等学校のトイレ改修工事を実施しました。

### 【その他】

大学の教室棟、3号館の新築及び一号館ほか既存校舎の改修工事、中学校及び高等学校の体育施設の新築、幼稚園園舎の新築といった、近年にない大型施設の建設が続くため、目標額を10億円とする「成城イノベーション募金」をスタートさせました。

昭和61年度開設のアルザス成城学園は、平成17年3月末をもって高等部3年生が全員卒業したことに伴い、閉校となり、19年間の幕を閉じました。

## 2. 財務の概要

学園の資金動向を明らかにする資金収支計算書では、入試受験者数の増による手数料収入、「社会イノベーション募金」の実施による寄付金収入、有価証券等運用における想定外の売却による資産売却収入の増により、収入については対予算 26 億 3900 万円の増収となりました。支出では、人件費は教職員数の削減、退職者の減少等により近年減少の傾向にあります。平成 16 年度をもって閉校となったアルザス成城学園に係る経費の減少等により管理経費が削減できた一方、予定外の有価証券購入等による資産運用支出の増により、次年度繰越支払資金は対予算 4 億 8500 万円減の、32 億 7400 万円となりました。

学園の経営状態を示す消費収支計算書においては、帰属収入 100 億 8000 万円、基本金組入額 8 億 7700 万円を計上し、帰属収入から基本金組入額を差引いた消費収入は 92 億 400 万円となりました。人件費・教育研究経費・管理経費他の消費支出は 89 億 4100 万円、その結果、消費収入超過額が 2 億 6300 万円、翌年度繰越消費支出超過額は 48 億 1100 万円となり、4年連続の減少となりました。しかし依然として累積された支出超過額が高水準であることは変わりありません。

期末の資産状況を示す貸借対照表では、固定資産として大学校舎建設資金(第2号基本金)引当特定資産 2 億円、施設拡充特定資産、大学新学部開設準備特定資産を 1 億円ずつ取崩し、学園施設設備整備資金(第2号基本金)へ 1 億円を新規に組入れました。その結果、対前年比で、資産は 7 億 7900 万円の増加、負債は 3 億 6000 万円の減少、基本金は 8 億 7700 万円の増加となり、消費収支差額は 2 億 6300 万円の増加で自己資金も 322 億 3500 万円と対前年 11 億 3900 万円の増加になりました。

**平成16年度 資金収支計算書(要約)**

(単位 千円)

支出の部				収入の部			
科 目	予算額	決算額	差 異	科 目	予算額	決算額	差 異
人件費支出	5,720,040	5,671,384	48,656	学生生徒等納付金収入	7,670,595	7,706,935	△ 36,340
教育研究経費支出	1,759,407	1,757,738	1,669	手数料収入	480,805	525,817	△ 45,012
管理経費支出	1,141,586	972,663	168,923	寄付金収入	462,600	556,253	△ 93,653
借入金等利息支出	52,458	52,457	1	補助金収入	1,080,275	986,641	93,634
借入金等返済支出	126,530	126,530	0	資産運用収入	104,371	139,224	△ 34,853
施設関係支出	1,047,502	638,270	409,232	資産売却収入	695,790	3,598,895	△ 2,903,105
設備関係支出	154,016	153,951	65	雑収入	208,855	157,743	51,112
資産運用支出	1,000,000	5,203,817	△ 4,203,817	借入金等収入	1,000	600	400
その他の支出	395,785	437,943	△ 42,158	前受金収入	2,324,669	2,177,401	147,268
[予備費]	268,100	0	268,100	その他の収入	1,126,757	917,114	209,643
資金支出調整勘定	△ 225,309	△ 345,200	119,891	資金収入調整勘定	△ 2,667,590	△ 2,639,013	△ 28,577
期末未払金	△ 221,582	△ 338,581	116,999	期末未収入金	△ 395,754	△ 249,682	△ 146,072
前期末前払金	△ 3,727	△ 6,619	2,892	前期末前受金	△ 2,271,836	△ 2,389,331	117,495
小計	11,440,115	14,669,553	△ 3,229,438	小計	11,488,127	14,127,610	△ 2,639,483
次年度繰越支払資金	3,759,033	3,274,454	484,579	前年度繰越支払資金	3,711,021	3,816,397	△ 105,376
合計	15,199,148	17,944,007	△ 2,744,859	合計	15,199,148	17,944,007	△ 2,744,859

**平成16年度 消費収支計算書(要約)**

(単位 千円)

消費支出の部				消費収入の部			
科 目	予算額	決算額	差 異	科 目	予算額	決算額	差 異
人件費	5,659,340	5,578,876	80,464	学生生徒等納付金	7,670,595	7,706,935	△ 36,340
教育研究経費	2,273,401	2,273,339	62	手数料	480,805	525,817	△ 45,012
経費支出	1,759,407	1,759,256	151	寄付金	462,600	562,042	△ 99,442
減価償却額	513,994	514,083	△ 89	補助金	1,080,275	986,641	93,634
管理経費	1,167,337	998,412	168,925	資産運用収入	104,371	139,224	△ 34,853
経費支出	1,141,586	972,668	168,918	雑収入	208,855	159,592	49,263
減価償却額	25,751	25,744	7				
借入金等利息	52,458	52,457	1				
資産処分差額	18,000	24,894	△ 6,894				
徴収不能引当金繰入額	0	13,110	△ 13,110				
[予備費]	97,400	0	97,400				
消費支出の部合計	9,267,936	8,941,088	326,848	帰属収入合計	10,007,501	10,080,251	△ 72,750
当年度消費収支差額	△ 335,178	262,650		基本金組入額合計	△ 1,074,743	△ 876,513	△ 198,230
前年度繰越消費支出超過額	5,169,638	5,074,083		消費収入の部合計	8,932,758	9,203,738	△ 270,980
翌年度繰越消費支出超過額	5,504,816	4,811,433					

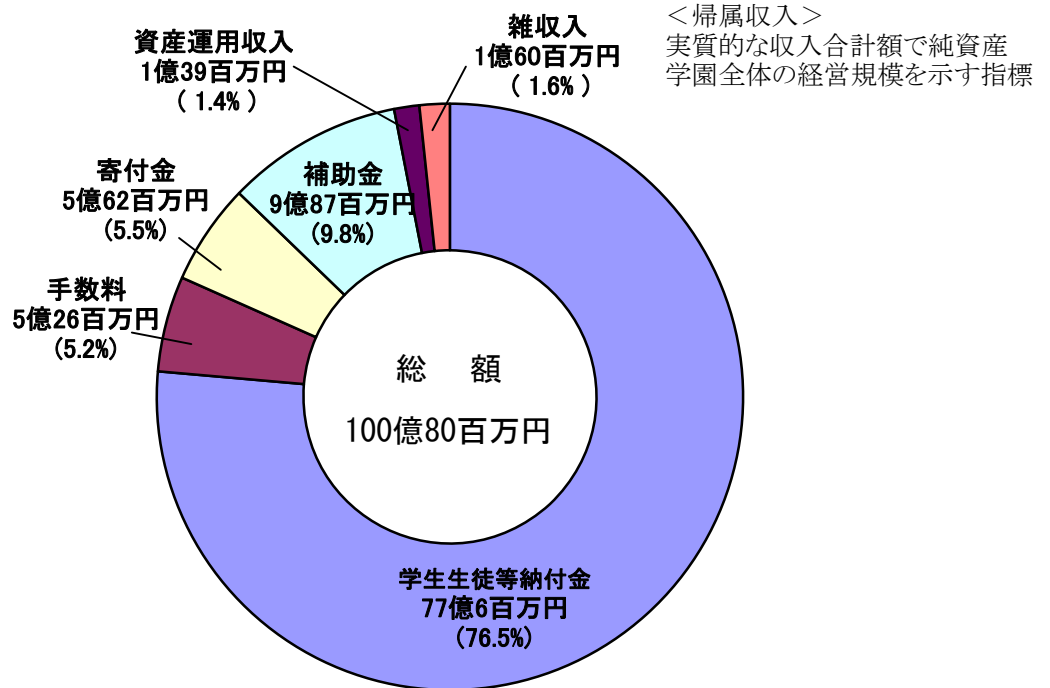
## 平成16年度 貸借対照表(要約)

(単位 千円)

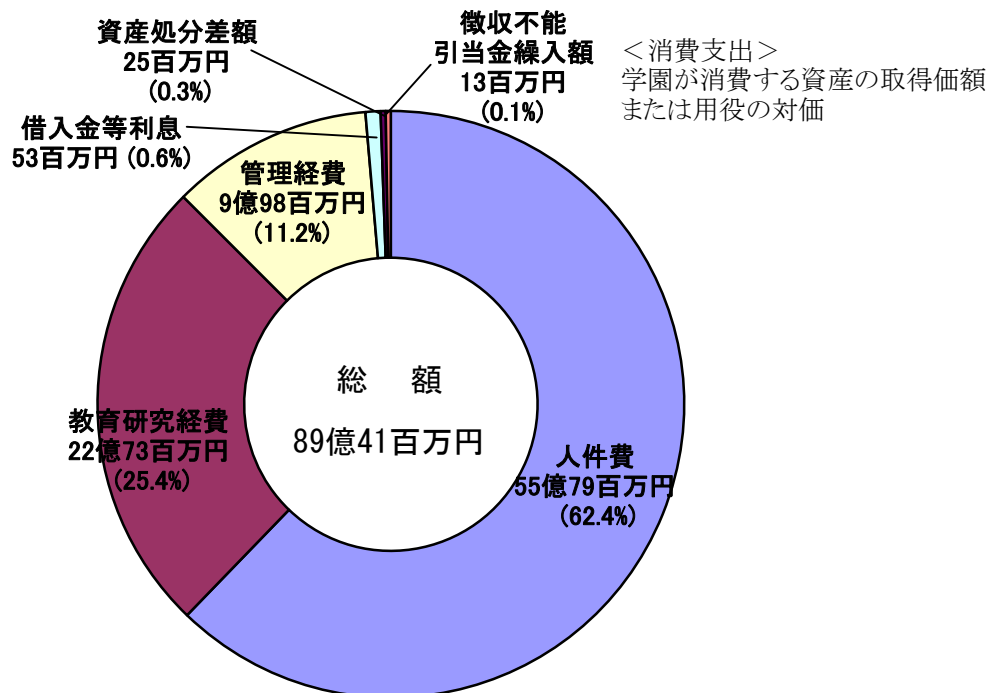
科 目		本年度末	前年度末	増 減
資 産 の 部	固 定 資 産	30,232,919	29,999,502	233,417
	有 形 固 定 資 産	25,398,858	25,165,235	233,623
	土 地	9,550,591	9,548,741	1,850
	建 築 物	10,103,325	10,334,010	△ 230,685
	構 築 物	854,011	888,969	△ 34,958
	建 設 仮 勘 定	401,861	3,990	397,871
	教育研究用機器備品	246,591	242,924	3,667
	その他の機器備品	21,446	21,823	△ 377
	図 書	4,219,664	4,123,408	96,256
	車 輜	1,369	1,369	0
	その他の固定資産	4,834,061	4,834,267	△ 206
	特 定 資 産	4,823,000	4,823,000	0
	そ の 他	11,061	11,267	△ 206
	流 動 資 産	7,200,499	6,654,713	545,786
現 金 預 金	3,274,454	3,816,397	△ 541,943	
有 価 証 券	3,685,216	2,480,294	1,204,922	
そ の 他	240,829	358,022	△ 117,193	
資 産 の 部 合 計		37,433,418	36,654,215	779,203
負 債 の 部	固 定 負 債	2,389,912	2,608,949	△ 219,037
	長 期 借 入 金	909,700	1,036,230	△ 126,530
	退 職 給 与 引 当 金	1,480,212	1,572,719	△ 92,507
	流 動 負 債	2,808,580	2,949,503	△ 140,923
	短 期 借 入 金	127,130	126,530	600
	前 受 金	2,177,402	2,389,331	△ 211,929
そ の 他	504,048	433,642	70,406	
負 債 の 部 合 計		5,198,492	5,558,452	△ 359,960
基 本 金 の 部	第 1 号 基 本 金	34,314,359	33,437,846	876,513
	第 2 号 基 本 金	2,100,000	2,100,000	0
	第 3 号 基 本 金	23,000	23,000	0
	第 4 号 基 本 金	609,000	609,000	0
基 本 金 の 部 合 計		37,046,359	36,169,846	876,513
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計		△ 4,811,433	△ 5,074,083	262,650
負 債 ・ 基 本 金 ・ 消 費 収 支 差 額 合 計		37,433,418	36,654,215	779,203

注 第1号基本金 土地・校舎・機器備品・図書などの固定資産を取得した価額  
 第2号基本金 将来の固定資産を取得する目的で留保する資金  
 (基本金に先行組入れした資金)  
 第3号基本金 奨学基金・研究基金  
 第4号基本金 学園の運営をしていくための必要最低限の経常的な資金  
 1ヶ月間に必要な資金量  
 消費収支差額の部合計 = 消費収支計算書の翌年度繰越消費支出超過額

【 平成16年度決算 帰属収入構成比率 】



【 平成16年度決算 消費支出構成比率 】



# 財務状況推移表

(金額単位 百万円)

項 目	平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
帰属収入合計	10,303	100.0%	9,966	100.0%	10,046	100.0%	10,081	100.0%
学生生徒等納付金	7,752	75.2%	7,781	78.1%	7,729	76.9%	7,707	76.4%
手数料	412	4.0%	455	4.6%	451	4.5%	526	5.2%
寄付金	554	5.4%	349	3.5%	448	4.5%	562	5.6%
補助金	1,042	10.1%	979	9.8%	1,027	10.2%	987	9.8%
資産運用収入	55	0.5%	99	1.0%	102	1.0%	139	1.4%
雑収入	488	4.7%	303	3.0%	289	2.9%	160	1.6%
消費支出の部合計	9,212	89.4%	8,740	87.7%	8,663	86.2%	8,941	88.7%
人件費	6,548	63.6%	6,004	60.2%	5,819	57.9%	5,579	55.3%
教育研究経費	2,073	20.1%	2,048	20.5%	2,136	21.3%	2,273	22.5%
減価償却額	545	5.3%	515	5.2%	515	5.1%	514	5.1%
管理経費	475	4.6%	602	6.0%	634	6.3%	998	9.9%
減価償却額	32	0.3%	26	0.3%	26	0.3%	26	0.3%
借入金等利息	70	0.7%	64	0.6%	58	0.6%	53	0.5%
帰属収支差額	1,091	10.6%	1,226	12.3%	1,383	13.8%	1,140	11.3%
基本金組入額合計	768	7.5%	681	6.8%	620	6.2%	877	8.7%
消費収入の部合計	9,535	92.5%	9,285	93.2%	9,426	93.8%	9,204	91.3%
当年度消費収支差額	323	3.1%	545	5.5%	763	7.6%	263	2.6%
翌年度繰越消費収支差額	△ 6,382		△ 5,837		△ 5,074		△ 4,811	
消費収支比率	96.6%		94.1%		91.9%		97.1%	
帰属収支差額比率	10.6%		12.3%		13.8%		11.3%	
人件費比率	63.6%		60.2%		57.9%		55.3%	
人件費依存率	84.5%		77.2%		75.3%		72.4%	

資金収支	前受金収入	2,383		2,268		2,389		2,177	
	借入金返済支出	126		127		126		127	
	施設関係支出	318		219		191		638	
	設備関係支出	130		162		170		154	
	次年度繰越支払資金	2,162 ※	1,834	2,308 ※	1,299	3,816 ※	300	3,274 ※	1,200
	前受金保有率	167.7%		159.0%		172.3%		205.5%	

貸借対照表	資産の部合計	34,313	100.0%	35,300	100.0%	36,654	100.0%	37,433	100.0%
	有形固定資産	25,501	74.3%	25,345	71.8%	25,165	68.7%	25,399	67.9%
	その他の固定資産	3,633	10.6%	4,334	12.3%	4,834	13.2%	4,834	12.9%
	流動資産	5,179	15.1%	5,621	15.9%	6,655	18.2%	7,200	19.2%
	負債の部合計	5,826	17.0%	5,587	15.8%	5,558	15.2%	5,198	13.9%
	借入金	1,413	4.1%	1,288	3.6%	1,163	3.2%	1,037	2.8%
	退職給与引当金	1,614	4.7%	1,629	4.6%	1,573	4.3%	1,480	4.0%
	基本金合計	34,869	101.6%	35,550	100.7%	36,170	98.7%	37,046	99.0%
	自己資金合計	28,487	83.0%	29,713	84.2%	31,096	84.8%	32,235	86.1%
	基本金未組入額	1,423	4.1%	1,291	3.7%	1,187	3.2%	1,071	2.9%
	減価償却累計額	8,715	25.4%	9,202	26.1%	9,707	26.5%	10,223	27.3%
	流動性資産	8,812	25.7%	9,955	28.2%	11,489	31.3%	12,034	32.1%
	負債率	10.0%		9.4%		8.6%		8.1%	

消費収支比率＝消費支出／消費収入

帰属収支差額＝帰属収入－消費支出

帰属収支差額比率＝(帰属収入－消費支出)／帰属収入

人件費比率＝人件費／帰属収入

人件費依存率＝人件費／学生生徒等納付金

前受金保有率＝次年度繰越支払資金／前受金

自己資金合計＝基本金合計＋消費収支差額

流動性資産＝流動資産＋その他の固定資産

負債率＝(負債合計－前受金)／資産合計

消費収支の均衡状態を示す。100%以下が財政的に望ましい状態。

施設設備支出・借入金返済・積立金等の経営原資となるもの。

数値が大きいくほど財政面のゆとりがあることを示す。

全国平均 50.4%、同規模法人平均 54.8% (平成14年度)

100%以下が望ましい。

前受金とは翌年度入学者の学費であり、翌年の資金に充てられるもの。

保有率が100%を下回ると手持ち資金不足で資金繰りは厳しいことになる。

※ 13、14、15年度は次年度繰越相当の有価証券額を加算

基本金は資産の資金原資の「自己資金」で賄われる金額を示し、消費収支差額は「自己資金」に対しプラスまたはマイナス要因として作用する。

多いほど資金流動性に富んでいる。

低い方が望ましい。